

「生涯、学習！」

「勉強は学校だけするもの」なんて、もったいない。日々の暮らしや活動の中にも、「学び」の種がいっぱい！尼崎市は、「大人も子どもも学び続けるまち」でありたいのです。



みんなのサマーセミナー

まちに、まなびを、まきおこす

みんなの尼崎大学

「みんなが先生、みんなが生徒、どこでも教室」をモットーに、尼崎をもっと楽しく学べるまちにするためのプロジェクト。「学びたい気持ち」を持って「入学願書」を提出すれば、あなたも「尼大」の学生です。



商学部オープンセミナー「おさかなゼミ」

オープンキャンパス・学祭・部活…「本気の学校ごっこ」やっています！



入学願書

「まちを知る」や「尼で子育て」などのカテゴリの中から、「学びの検索サイト」で気になる授業をチェック。誰でも参加できる「学生相談室」や「オープンキャンパス」、「まちじゅう学祭」など、学生生活が楽しくなるイベントも盛りだくさん！気のあう仲間と一緒に、部活を立ち上げることもできます。商店街やまちのお店で「学生証」を見せれば、いろんな「ガクトク(学生特典)」も！



学生証

みんなの尼崎大学



みんなのサマーセミナー

まちのみんなでつくる「みんなのサマーセミナー」は、本物の学校で2日間にわたって繰り広げられます。大人も子どもも「先生」や「生徒」になって、300以上の授業を開講。2日間の受講者数はのべ6,000人以上！



サマーセミナーは、朝のラジオ体操からスタートします

「学びの先進都市」を目指して

研究所の概要



子ども一人ひとりの状況に応じ、学力や生活習慣など実社会を主体的に生きていくために必要な力を伸ばしていけるよう、「尼崎市学びと育ち研究所」を設置。経済学者の大竹文雄さんを所長に、中室牧子さんらの有識者を主席研究員や外部アドバイザーとして迎え、科学的根拠(エビデンス)に基づく先進研究に取り組んでいます。研究報告を行うシンポジウムなども開催しています。



研究報告会鼎談「教育はなにを目指すのか」



「あの時の、あの体験があったから、今の自分がある」。尼崎でそんな「人生のスイッチ」が入る経験をした人たちのインタビューをお届けします。たとえ尼崎生まれじゃなくても、人生のスイッチが入る瞬間があなたにも訪れるかもしれない。尼崎市はそんなまちです。



土居 由紀子さん

群馬県出身。ファイナンシャルプランナー、キッズ・マネー・ステーション認定講師、フリーアナウンサー。10歳と4歳の子どもの母親。市内在住。

誰からも一度も否定されなかった！

「尼崎でこんなことをしてみたい！」と気軽に相談できる「みんなの尼崎大学学生相談室」をたまたま見つけて、「やりたいことリスト」を持って参加。「こんな無理かな」ということが、誰からも一度も否定されなかったのが、本当にびっくりでした！「みんなのサマーセミナー」では、いろんな人が娘たちに関わってくれて、普段見ることができない一面を引き出してくれる様子に「尼崎にはこんなにも面白い人たちがいるんだ！」って衝撃でしたね。ご縁がどんどんつながって、商店街で子どもたちが「おみせやさんごっこ」をするイベントが実現したり、武庫公民館広報誌「むこたん」に親子で関わったりして、一緒に楽しんでいます。

インターンシップで「人生の師匠」に出会えた

「おそうじ=教育」という「価値を変えて提供する」考え方に共感して、栄水化学のインターンシップに参加。おそうじを通じた習慣教育である「エコビカはかせのおそうじ塾」を担当していた時の社長の言葉が忘れられません。企画内容に「それって、上手くいくの？」と言われて、実際に試してみると大失敗。答えを教えるのではなく「気づき」を与えてくれたこの一言が転機になって、「自分でやってみることを大切にするように。インターンシップを終えて就職先を考えた時に、「ここしかない！」と思い、入社しました。社長は、尼崎で出会えた「人生の師匠」です。たくさんの学生のみなさんに、尼崎でインターンシップに挑戦してほしいですね。



大藤 嵯生さん

大阪府出身。平成27年に(株)栄水化学で「尼崎市長期実践型インターンシップ」に参加。平成29年に同社に入社。



中原 美智子さん

大阪府出身。株式会社ふたごじてんしゃ代表取締役として、アビーズに拠点を構える。NPO法人つなげるの代表理事。15歳と8歳の双子の母親。

日本中が注目！「ふたごじてんしゃ」で創業

双子を安心して乗せられる自転車がどこにも無かった。「じゃあ自分でつくろう！」と行動して完成したのが「ふたごじてんしゃ」です。何かと制約が多い多胎育児の家庭に、自由を楽しんでもらいたくて取り組んできました。スタート当初、尼崎商工会議所の創業塾で相談すると、実現するか分からないことなのに、私の想いを理解して「絶対いいことだから」って応援してくれました。「この人たちになら安心して話せる」と思えましたね。ちょうど尼崎創業支援オフィス・アビーズが設立された縁もあって、尼崎に拠点を構えました。立場や肩書なんか関係なく「想い」に共感して「人」として応援してくれる人に、尼崎でたくさん出会いました。おもしろいことはみんなやれる。そんな土壌があるまちだと思います。